

市の臨時職員を募集します

市では緊急雇用対策として、平成21年度から採用する臨時職員を次のとおり募集します。

募集職種 市業務全般
募集人数 若干名
(5名程度)

勤務条件 自給720円、1日8時間勤務。その他市職員勤務規程、市臨時職員勤務条件基準によります。
住所要件 申込時に飯山市に住民登録してあり、市内

に居住している方
申込受付期間 2月16日(月)～3月5日(木)
申込手続 飯山公共職業安定所(ハローワーク飯山)発行の紹介状を持参のうえ、自筆の履歴書(市販の履歴書)を市役所庶務課まで提出してください。

試験日・試験内容 3月7日(土)(書類審査・面接)

平成21年4月1日(土)

お申し込み・お問い合わせ

庶務課庶務係(市役所3階)
☎03111 内線333



飯山市水道料金等審議会から答申

下水道・コミュニティプラント使用料の適正額等を審議

下水道使用料等の適正な額について、市の諮問を受け審議をしてきた飯山市水道料金等審議会(清水市長(会長)の審議がこのほどまとまり、1月7日、清水会長が石田市長へ答申しました。下水道使用料等については、平成18年の「飯山市自立のための計画書」に下水道使用料の3年ごとの見直しがうたわれていること、施設整備にかかった起債の返済が多額であること、ま

た施設老朽化に伴う維持管理費の増加が今後予想されることなどから、市が見直しについて同審議会に諮問。市内の公共的団体等の代表者で組織された審議会では、近隣市町村や県内各市との比較、市の財政状況、市民生活の現状等を総合的に検討が行われてきました。答申では、平均6.6%の下水道等(類似施設含む)使用料の値上げのほか、施設形



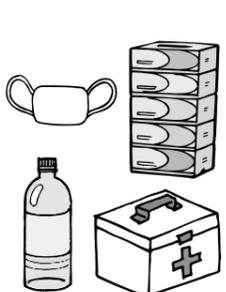
△石田市長に答申書を手渡す清水会長。(写真中央は小林仁会長職務代理)

態等により異なる料金体系を将来的に統一することや、3年ごとの見直しを行い下水道事業の健全運営を目指すことなどが示されており、市では答申を尊重し、使用料改定に関する条例案を3月議会に上程する方針です。

流行に備え日用品・医療品の備蓄を 新型インフルエンザに 備えましょう

近年、鳥インフルエンザウイルスの鳥から人への感染が世界各地で報告されており、これが変異し人から人へ感染するウイルス「新型インフルエンザ」が発生する危険性が心配されています。市報1月号では、その症状や予防法などをお知らせしましたが、日常からの各

家庭での準備も重要です。**食料・日用品の備蓄** 家庭での準備として、食料・日用品の備蓄が重要です。流行している期間は、感染を防ぐために不要不急の外出をしないことが原則です。また新型インフルエンザが大流行すると、生活必需品が不足することも考



えられます。備蓄は自然災害の際にも活用できます。新型インフルエンザの流行に備え、最低限2週間程度の備蓄をしておくことをお勧めします。
お問い合わせ 保健福祉課 健康増進係
☎03111 内線182

備蓄しておきたい日用品・医療品の例

日用品・医療品の例

- ・**マスク (ウイルス防護型)**
1人50枚以上が目安。暗所で保管すれば5年程度使用可能。
- ・**ゴム手袋 (破れにくいもの)**
感染した家族等の吐しゃ物処理などによる感染防止に役立つ。家族人数分の数の備蓄が目安。
- ・**常備薬、ばんそうこう**
胃薬、鎮痛剤、持病の処方薬等
- ・**漂白剤、洗剤**
漂白剤は消毒効果もあり
- ・**ごみ袋、トイレトーパー、ティッシュペーパー**

食料の例 (長期保存が可能なもの)

(食料は消費期限があるので期限の迫った古いものは食べ、また買い足していくようにしましょう)

- ・**主食となるもの**
米、乾麺類、切餅、コーンフレーク、乾パン
- ・**その他の食品**
レトルト食品、缶詰、インスタントラーメン、冷凍食品
- ・**飲み物**
ミネラルウォーター、ペットボトル入り飲料

あると便利なものの例 (通常災害の備えにも活用可)

懐中電灯、乾電池、携帯電話用充電器、ラジオ、携帯テレビ、カセットコンロ (ガスボンベ)

市介護保険運営協議会の協議内容

第4期介護保険事業計画(21～23年度)の策定に向けて、飯山市介護保険運営協議会を6回開催し、協議を行ってきました。これまでに国で決められたことや、市運営協議会で協議してきた内容は左記のとおりです。今後運営協議会として介護サービス見込量に基づいた第4期の第1号被保険者介護保険料を審議しながら介護保険事業計画を策定します。なお、第4期の第1号被保険者介護保険料は、左記内容から「上昇やむを得ず」の状況なのでご理解をお願いします。(介護保険料額については、3月市議会において審議される予定です)

国・飯山市介護保険運営協議会で協議された事項

- ① 法改正により第4期において介護給付費に対する第1号被保険者(65歳以上の方)の介護保険料の負担割合を全国統一で20%とする。(第3期に比べ1%上昇参考-20年度当市の介護給付費見込みは20億円超)
- ② 介護従事者の処遇改善と人材確保対策のため介護報酬が改定され、介護報酬を全国平均3%引き上げる。
- ③ 当市における施設整備計画については、第3期事業計画期間中(18～20年度)に高齢者グループホーム(1施設)、ショートステイ(2施設)、特別養護老人ホーム(管内1施設)が整備されたので、第4期計画期間中においては利用希望が多いショートステイ(1施設)、およびひとり暮らし高齢者用の高齢者優良賃貸住宅(1施設)の整備計画にとどめる。
- ④ 当市の第4期事業計画期間中における第1号被保険者数、要介護認定者数、施設入所者数等の推計に基づき、加えて③の整備計画を考慮して運営協議会において介護サービス見込量を決定した。

お問い合わせ 保健福祉課 介護保険係
☎03111 内線184

自分のために、家族のために がん検診を受けましょう

がんは多くの方がかかる病気であり、死因の1位となっています。がんの早期発見には検診が有効と言われています。自分の健康維持のためはもちろん、大切な人を悲しませないためにもぜひ検診を受けましょう。

受診方法や費用など、ご不明な点がありましたら、保健福祉課までお気軽にお問い合わせください。(がん検診の内容は市報1月号にも掲載されています)
各種健診(検診)申込書はご記入のうえ必ず提出を
1月に区長さん等を通じて配布した「平成21年度各種健診(検診)申込書はご記入のうえ必ず提出を」を現種健(検)診申込書」を現在回収しています。今回は市民の皆さんの受診状況把握のため、市の検診を受けられない場合でも「他で受ける」等の理由を記入し提出をお願いします。申込書は各区長さん・組長さん等を通じて、期限までに提出をお願いします。
提出期限 2月27日(金)
※申込書は各地区活性化センター、市役所保健福祉課、飯山市保健センターでも受け付けます。

お問い合わせ 保健福祉課 健康増進係
☎03111 内線182

【検診方法変更のお知らせ】

乳がん検診(視触診)お申し込みの皆様へ

従来、乳がん検診(視触診)は最初に医師が視触診を行い、必要と認められた場合、次に超音波検査を行っていました。しかし来年度は検診医師が確保できなくなったことから、視触診を取りやめ最初から超音波検査(※)を実施することとしました。この超音波検査は一人につき6～8分かかることから完全予約制となります。

先の検診申込書で受診を希望された皆様には、後日改めて予約のお知らせを差し上げます。ご迷惑をお掛けしますが、ご理解ご協力をお願いします。

※**超音波検査**…胸部にゼリーを塗り、器具を当てて内部を撮影します。痛みはまったくありません。妊娠中に行う腹部超音波検査と同様です。